

二〇二五年度

受験番号

氏名

武蔵野短期大学 幼児教育学科

一般選抜第一回入学試験

二〇二五年二月二五日実施

国語 (一〇〇点 六〇分)

注意事項

- 一 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 監督者の「解答ははじめ」の指示があった後、速やかに問題冊子と解答用紙の両方の所定欄に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 三 この問題冊子は、9ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 五 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六 不正行為について
 - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意をするので従いなさい。従わない場合には、不正行為とみなされる場合があります。
 - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 七 試験終了後、問題冊子は回収します。

第一問 次の傍線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- (1) 古くから伝わる民謡を採譜する。
- (2) 蛭雪の功なつて志望校に合格する。
- (3) 一抹の不安を感じる。
- (4) 他人に責任を転嫁する。
- (5) 横綱の優勝は下馬評どおりだ。
- (6) 上質な生糸で絹織物を作る。
- (7) 溪流であゆ釣りをする。
- (8) プロペラ機で旋回してみせる。
- (9) 相手の主張を肯定する。
- (10) 小説を読んで擬似体験をする。

第二問 次の傍線部と同じ漢字を使うものを選択肢の中から一つ選び、記号で答えなさい。

(1) 深海底でも生物の存在がハ|ンメイしている。

ア ハン動 イ ハン断 ウ ハン茂 エ ハン罪

(2) 異常気象で自然災害がヒ|ンパツする。

ア 国ヒン イ ヒン富 ウ ヒン度 エ ヒン評

(3) 責任をとって議員をジ|シヨクする意向を固めた。

ア ジ件 イ 賛ジ ウ ジ候 エ ジ悲

(4) 両者の言い分の食い違いにト|ウワクした。

ア トウ選 イ トウ級 ウ 卒トウ エ 砂トウ

(5) 出生率が低下し少子コウ|レイ化が進んだ。

ア 号レイ イ 恒レイ ウ レイ凍 エ 加レイ

第三問

(1) から (2) は、示されていることわざや慣用句などが意味する内容を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。(3) から (5) は、示されている意味をあらわすことわざや慣用句などが成り立つように、括弧の中に挿入すべき適切な語句を漢字で答えなさい。

(1) 旅の恥はかき捨て。

ア 恥をかいても、その場かぎりで済んでしまう。

イ 旅先では知人もなく、心配やつらいことが多いものである。
ウ 旅先では、その土地の風習や習慣に従うのがよい。

(2) 火中のくりを拾う。

ア 失敗すれば自分の身を滅ぼす覚悟で事に当たる。

イ 努力や苦労の結果、大きな利益を得る。
ウ 他人の利益のために危険を冒す。

(3) どうしたらよいのかわからず困りきってしまふ。

() に暮れる。

(4) どんな人でも身なりを整えれば立派に見えるというたとえ。

() にも衣装。

(5) 遠回しな言い方をせず、率直に思ったことを言う。

() に衣着せぬ。

第四問 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(1) 傍線部①について、筆者は言語行為をどのような問題として捉えているか、文中より四〇字以上五〇字以内で抜き出しなさい。

(2) 傍線部②「現在のおとなの言動があまりにも誠実さを欠いている」とは、どのような言動を指すか、文中の言葉を使って説明しなさい。

(3) 傍線部③「ことばの誠実性などは一切放棄されてゆく」と同じ意味で用いられている語句を、文中から一〇字で抜き出しなさい。

(4) 文中にある二箇所の空欄（ a ）に入る共通の語句として、最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア しかしその際にも イ このように考えると ウ なぜなら エ いずれにしろ

(5) 空欄 (A) に入る語句として、最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 他者と自分を結びつけることば

イ 本人自身に語りかけることば

ウ 他者を励まし、支えることば

エ 自らの人格形成に影響を与えることば

(6) 空欄 (B) に入る語句として、最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 誠実性

イ 主体性

ウ 真実性

エ 相互性

(7) 傍線部④について、「誠実なることば」の基盤を築くうえで「誠実なる他者」の存在が不可欠である理由として、最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 他者が自分に向けたことばを取り入れ、そのことばを真似するようになるから。

イ 他者を励ますことで自分自身も励まされ、それが生きがいになっていくから。

ウ 正しい日本語の獲得には、周囲の言語環境と教育環境が重要な影響を与えるから。

エ 他者のことばを通してその人そのものを自分の中に取り入れ、自己の内的世界を作っていくから。

(8) あなたは、子どもの成長過程における他者との対話の意味をどのように考えるか、本文の内容を踏まえて一五〇字以内でまとめなさい。

受験番号

氏名

第一問（各2点）

(9)	(7)	(5)	(3)	(1)
こうてい	けいりゆう	げばひよう	いちまつ	さいふ
(10)	(8)	(6)	(4)	(2)
ぎじ	せんかい	きいと	てんか	けいせつ

※6

※5

第二問（各2点）

(5)	(3)	(1)
エ	イ	イ
	(4)	(2)
	ア	ウ

第三問（各2点）

(5)	(3)	(1)
歯	途方	ア
	(4)	(2)
	馬子	ウ

※2

※1

